



東吾妻町

議会だより

第21号

平成23年5月1日

発行：東吾妻町議会



3月定例会

平成23年度一般会計予算を可決……………	2 P
給食費無料化条例を撤回……………	5 P
「合併10年に向け抱負と達成状況は」 など2議員が一般質問……………	8 P
議会報告会を開催……………	12 P

入学おめでとう

太田小学校1年生のお友達

予算83億6,600万円を計上

平成23年第1回定例会は、3月7日から18日までの12日間の日程で開催されました。町長より平成23年度の各当初予算をはじめ、条例制定・一部改正、平成22年補正予算、公の施設の指定管理者の指定、町道の廃止・認定など29の案件が提出されました。また議会の議員定数が削減となることから、委員会条例を改正する条例を可決。「統一地方選の延期」の意見書1件が提出されましたが、賛成少数で否決となりました。「統一一般質問では2人が登壇し、町政をたできました。

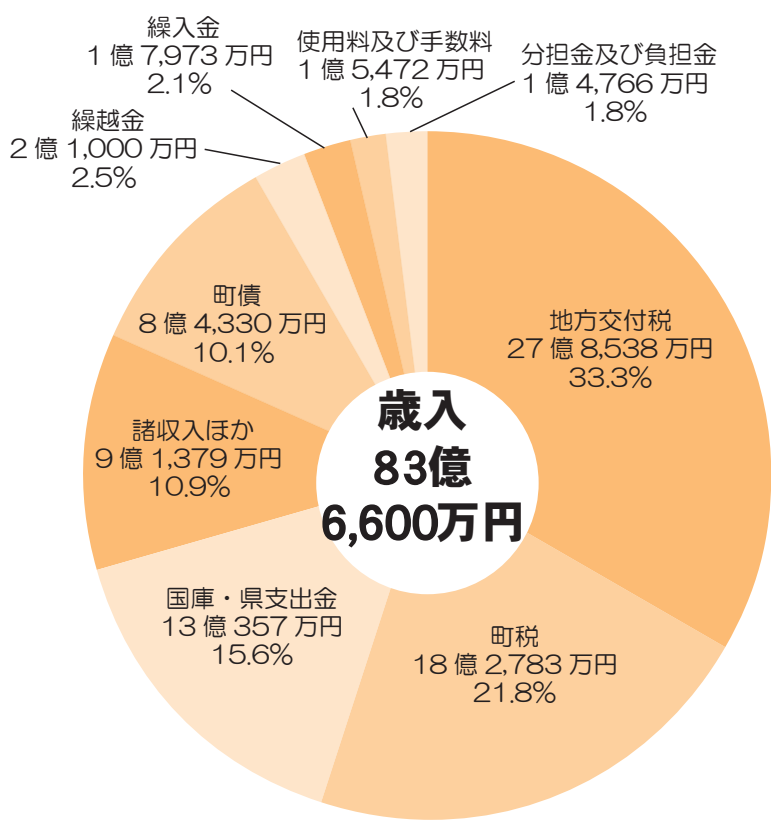
歳入

町税は法人町民税が回復しましたが、景気低迷に伴い個人町民税などの減少により前年比0.3%（五五九万円）の減となりました。

国有資産等所在市町村交付金及び納付金は、杉並区所有のコンファアいわびつに係る交付金として、九九四万円が増となります。

地方交付税は、二七億八、五三八万円を見込み、前年比0.2%（五六二万円）減となります。

国庫支出金では、子ども手当交付金や都市公園事業などで、前年比29.66%（一億四、三八四万円）の増です。



一般会計

性質区分	予算額	構成比
人件費	20億5,038万円	24.6%
物件費	10億5,656万円	12.6%
維持修繕費	8,099万円	1.0%
扶助費	6億8,544万円	8.2%
補助費	12億50万円	14.3%
普通建設費	11億2,362万円	13.4%
公債費	13億5,664万円	16.2%
積立金	2億1,080万円	2.5%
投資・出資金・貸付金	50万円	0.0%
繰出金	5億9,053万円	7.1%
予備費	1,000万円	0.1%
合計	83億6,600万円	100.0%

議会費は、地方議会共済年金廃止に伴う、公費負担が見込まれ13.01%（一、四三五万円）増加します。

総務費は、合併市町村振興基金積立金の増が主な要因となり5.43%（一億一二二万円）の増となります。

衛生費では新規事業として、定期外予防疫種、子宮頸がんワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチン接種事業に係る経費として三、一七五万円を計上しました。

教育費では太田小学校体育館耐震補強工事費で三、九八四万円を計上し、引き続き教育施設の耐震化を進めるとのことです。

歳出

平成23年度一般会計当初

予算編成について



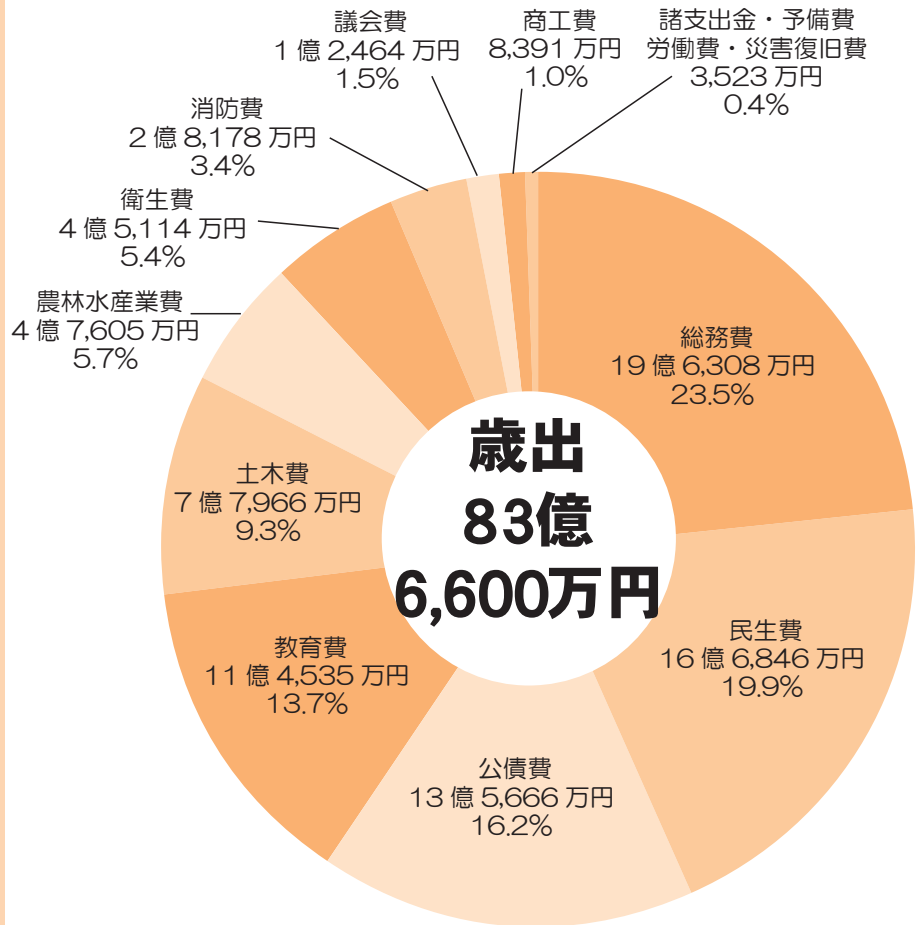
※町長は、平成23年度の基本的な考え方を次のように述べました。

学校施設耐震化事業、少子高齢化対策など喫緊の政策課題などに取り組み、第一次総合計画の基本理念である「人のためのまち」を着実に実現するため、町民と行政の協働による、中長期的な視野に立った財政運営と、町民目線に立った行政サービスの向上を目指し、この予算を編成しました。

また、国の予算編成の基本方針では政権施策見直しも必要という姿勢を理念におき、成長と雇用拡大を実現するとされています。

当町においても町内産業の振興、景気のテコ入れのため、22年度の補正予算と一体的かつ効率的な執行ができるようにしました。

前年度に引き続き、繰上償還を予定し、財政健全化を図り、事務事業の見直し、経費節減に努めながら、住民ニーズにできる限りこたえられるような予算といたしました。



町債（町の借金）
合併市町村振興基金積立により、合併特例債が増額となりました。ただし、原町小学校体育館建設事業が終了、臨時財政対策債の減額により、前年比19・62%（二億五九〇万円）の減となりました。23年度末の町債残高は、表のとおりで、合計を町民1人あたりに換算すると約九四万円です。

町債残高一覧表（町の借金）

区分	22年度末現在高	23年度末見込額
一般会計	105億6,913万円	102億4,486万円
国民健康保険特別会計（施設勘定）	2,685万円	2,311万円
特別養護老人ホームいわびつ荘運営事業特別会計	3,480万円	3,025万円
地域開発特別会計	3億8,540万円	3億3,210万円
下水道事業特別会計	34億3,469万円	33億6,858万円
簡易水道特別会計	2億288万円	1億9,526万円
水道事業会計	11億7,962万円	11億1,653万円
合 計	158億3,339万円	153億1,071万円

当初予算具体的な事業は

育館耐震化補強工事は今年太田小学校で行われる。

議員 住民ニーズに即した選択と集中による、効率的かつ効果的な事業を進めるとなっている。その具体的な事項、事業について伺いたい。

町長 子育て支援、保健医療では、子宮頸がんのワクチン等の接種事業が重点として盛り込まれている。

町の除雪対策は

議員 除雪対策では、地元の協力というシス



学校施設の耐震化を引き続き行います

テムができてから10年ほど経過している。その後見直しが1回もないと思う。町の指導で点検をしていた。過疎化、高齢化が進んでいる地区は除雪をする人がいない状況である。

建設課長 除雪については業者への除雪依頼、砂等も道路維持費の中で、予算を見込んでいます。管理延長も広く、なかなか町単独では見

きれない部分がある。現状では地元の協力も

いただきやっています。すべてに手が回っていません。

簡易郵便局のあり方は

議員 簡易郵便局費が予算計上されている。実際にやらなくてはいけない事業なのか。総務課長 簡易郵便局制度を考えると、自治体がやらなければなら

ないというものではないと思う。

しかし、今までの経過の中で推移をしており、簡易郵便局があるというところは地元にとつて大変有効なことであると考えている。

町長 簡易郵便局がその地域でどのような役割を果たしているか調査をしてみてください。と思う。

委託料の支出根拠は

議員 財産管理費の中で境界復元委託料があるが、民有地境界復元になぜ、公費の支出が必要なのか。総務課長 かつて町有地として売却した土地である。その境界が未確定の中で推移してきた、それを確定するもの。

合併市町村振興基金条例を可決

地域における住民の連帯強化、旧町村単位での地域振興に資するため設置します。

平成23年より毎年5年間、一億円を積立て、総額十億円を予定しています。

十億円のうち、九億五千万円は合併特例債で、交付税から7割が算入されます。

(平成23年4月1日施行)

あづまケーブルテレビインターネット使用料を徴収

使用料は基本サービス五百円のみとなっていました。インターネットを使用している場合には新たに使用料五百円を徴収することとなりました。

また、休止の場合の使用料は無料になりました。

(平成23年4月1日施行)

改選後は2常任委員会に

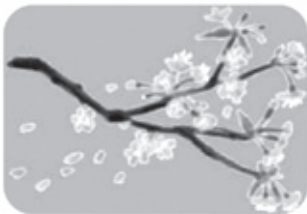
議員定数が14人に改正されたことに伴い、現行3常任委員会を2委員会に再編成します。

新委員会編成

総務建設常任委員会	7人
文教厚生常任委員会	7人

平成23年度 会計別予算額

会 計 名	歳 入 ・ 歳 出		対前年比
	本 年 度	前 年 度	
一 般 会 計	83億6,600万円	84億4,731万円	99.04%
国民健康保険 特別会計	(事業勘定) 18億7,817万円	18億7,187万円	100.34%
	(施設勘定) 8,263万円	8,575万円	96.37%
老人保健特別会計	廃止	171万円	0%
後期高齢者医療特別会計	1億8,584万円	1億7,669万円	105.18%
特別養護老人ホームいわびつ荘 運営事業特別会計	2億2,322万円	2億2,559万円	98.95%
介護保険特別会計	12億4,918万円	11億8,908万円	105.05%
地域開発特別会計	9,815万円	8,745万円	112.24%
下水道事業特別会計	5億4,632万円	5億5,290万円	98.81%
簡易水道特別会計	5,063万円	5,391万円	93.91%
合 計	126億8,018万円	126億9,229万円	99.90%



公営企業会計名		歳 入		歳 出	
		本年度	前年度	本年度	前年度
水道事業会計	収益的	2億 87万円	1億9,334万円	2億 87万円	1億9,334万円
	資本的	2,535万円	2,479万円	1億3,289万円	1億4,871万円
合 計		2億2,622万円	2億1,804万円	3億3,376万円	3億4,206万円

給食費無料化 震災等を理由に撤回

3月7日給食費の無料化に向けた条例改正案が提出されました。
しかし11日に発生した東日本大震災で、財政見通しが不明確などの理由で、16日に撤回の請求が町長からされ、賛成多数で撤回が許可されました。

Q & A

議員 「当分の間免除する」という条例改正が有効ならば町長最大の公約の一つだから成立させたほうがいい。
交付税も、災害復旧も未知数であり、議会に提出して成立させるべきと思うが。

町長 そういう考え方もできるが、今回は撤回し、仕切り直して、時期を待つということでお願したい。
議員 当町には余裕がなく、将来の財源の裏づけもできない。ばらまきの全額無料化というものを、今回町長みずから、どんな理由にせよ撤回をしたことは、英断であると思う。結果的に全額無料化に

な使途を考えているのか。
町長 七千万円余の金額で、その使途は、はっきり示さず、予備費的な性格で置いておきたいと思う。
また、今回の大震災の被災者等の受け入れにも費用がかかるので、推移を見ながら考えていきたい。
議員 町長決心のもとに出されたこの子育て支援のための議案は撤回しても、その本旨である町の子育て支援に対して使っていくという答えがほしかった。すぐに方向性は決まらなくても、子育て支援もしっかり行う考えはないか伺いたい。
町長 現時点では、子育て支援のこういう事業にこれだけ充てるといふ明言はできない。当然、子育て支援を踏まえた上で、今後その使途は協議していきたい。

その他の議案

◆小口資金の融資促進 条例

融資期間の申請により認められた場合、3年間を加えた期間を限度として延長できるものです。

◆職員給与の現給保障額70%カット期間延長
現在の70%カットを平成23年12月31日まで延長します。

(平成23年4月1日施行)

◆後期高齢者医療に 関する条例

毎年12月の保険料納期が12月31日を25日に変更します。

(平成23年4月1日施行)

◆職員の給与、勤務時間 休暇等に関する条例

職員が負傷・疾病に係る療養のための病気休暇又は当該措置の開始の日から90日を超えて引き続き勤務しない時、給料の半額を減じます。

(平成23年4月1日施行)

◆職員の育児休業等 に関する条例

(平成23年4月1日施行)

辺地総合整備計画により 大戸手古丸地内町道整備へ

総事業費は 3億5,000万円



急峻な地形にある現道は、急勾配で狭く生活道路としては厳しく、子供たちはこの山道を約3^{キロ}徒歩通学しています。

平成23年度から27年度の五カ年間の辺地総合整備事業により交通網の利便性や、安全な通学路確保が図られます。

◆町道の廃止・認定 ダム関連事業の道路 建設による町道路線変 更改が主なものです。

廃止路線

植栗地内	一件
川戸地内	一件
三島地内	三件
大柏木地内	四件
松谷地内	六件
認定路線	
三島地内	二件
大柏木地内	七件
松谷地内	五件

◆過疎対策のための固 定資産課税特例に関す る条例 (公布日施行)

◆東部衛生施設組合の 規約変更

施設組合の監査委員は組合議会の議員及び識見を有する者のうちからそれぞれ1人を選任し、識見者の任期は4年となりました。

町内サービス

2 施設の指定管理者の指定

両施設の指定管理期間が終了するため

すこやかセンター福寿草(新巻)は公募がされましたが、一法人のみの応募でした。

『指定管理者』

社会福祉法人東吾妻町社会福祉協議会 会長 湯本孝子

『指定期間』

平成23年4月1日から
平成28年3月31日
(5年間)

デイサービスセンター(川戸)については、「仮称吾妻大橋」建設による施設取り壊しのため公募はせず、引き継ぎの管理となります。

『指定管理者』

社会福祉法人東吾妻町社会福祉協議会 会長 湯本孝子

『指定期間』

平成23年4月1日から
平成23年10月31日
(6ヵ月)

平成 22 年度 補正予算

会 計 名	補正額	予算総額
一 般 会 計	1億4,709万円	90億704万円
国民健康保険 特 別 会 計	(事業勘定) 2,820万円 (施設勘定) △44万円	8億8,706万円 8,482万円
後期高齢者医療特別会計	882万円	1億7,757万円
地域開発特別会計	555万円	8,190万円
下水道事業特別会計	2,198万円	5億4,034万円

主なもの（一般会計）
 財政調整基金積立金追加
 ・・・・1億9,155万円
 小学校図書整備事業
 ・・・・800万円
 中学校図書整備事業
 ・・・・800万円
 小学校施設整備事業
 （駐車場整備、エアコン設置等）
 ・・・・1,200万円
 中学校施設整備事業
 （トイレ改修、エアコン設置等）
 ・・・・530万円
 幼稚園施設整備事業
 （エアコン設置）
 ・・・・440万円

趣旨採択となりました

今定例会では、陳情1件を
 所管の委員会で審査しました。
 審査の結果が本会議で報告
 され次のように決まりました。



産業建設常任委員会で審査

公契約で働く人の「デイー
 セント・ワーク（働きがい
 のある人間らしい仕事）」
 を実現し、経済成長につな
 げる「公契約基本法」の制
 定を求める意見書採択につ
 いての陳情

日本労働組合総連合会
 群馬県連合会

吾妻地域協議会
 議長 町田一夫

20事業を繰り越します

表の各事業は、22年度中に終了できなかったため
 23年度に繰り越されました。

事 業 名	繰 越 額
庁舎等修繕事業	750万円
地上デジタル放送共聴施設整備事業	609万円
三島西部第二地区土地改良事業	5,638万円
国民宿舎駐車場舗装整備事業	500万円
林道整備事業	3,000万円
町道維持補修事業	3,100万円
町道岩下・川中線改良事業	1,400万円
街路事業	2,408万円
小学校図書整備事業	800万円
学校施設耐震補強計画策定業務	865万円
小学校施設整備事業	1,200万円
中学校図書整備事業	800万円
中学校施設整備事業	530万円
幼稚園施設整備事業	440万円
公民館施設整備事業	1,150万円
文化財施設整備事業	150万円
奥田社会体育館屋根塗装事業	500万円
社会体育施設整備事業	2,000万円
細谷地区土地改良事業	2,100万円
町道松谷・六合村線改築工事	480万円

一般質問

町政を問う

法の支配の考えは

答 適合させていくのがこれからの努め



大図広海議員

る理由は何か。

臨時職員の任用は適法か

質問 職員の臨時的任用について法は定めているが、町の幼稚園・保育園での臨時職の採用で、法を納得させる

町長 保育園・幼稚園のあり方は、国の方針が変化するのではないかとことから、それに備えるとの判断。状況を把握していきたい。

質問 正職員では人件費が高騰するからという理由は、法に違反しないか。

町長 法に関して総て適合させていくのが、これからの務めと思う。

財産の無償貸し付けは適正か

質問 町有財産の管理及び処分については、行政財産は貸せない、普通財産は賃料を得るのが原則と思う。無償貸し付けの申請があるようだが認めるのか。

町長 その方向で進んでいる。

質問 期間が三年となっているが、借地借家法で考えると短すぎる。また、単価は適正価格を提示しなければならぬと思うが、町のやり方は適正さを欠いていないか。

町長 公的団体等の関係もあるが、それらも踏まえながらやっていきたい。事例に基づいて判断する。

街路事業の負担は適法か

質問 国又は県が実施し、その経費を負担する道路河川に係わる土木施設について、全部又は一部を市町村に負担させてはならないと法にはある。街路事業の町負担分は適法か。

町長 都市計画道路は

本来計画決定した町が整備する事業であり、大規模かつ広域な事業ではないというのが県の見解である。

質問 主要地方道榛名東吾妻線は、負担させてはならないものに該当すると思う。県が負担させているのは適正なのか。

町長 町として有利な展開ができるように努力している。お互いの信頼関係で、協議を経ながら良い方法で進めたい。

合併10年に向け抱負と達成状況は

答 九割の達成と考える

合併後の町政事項は

質問1 集会所

旧東村公民館は自治体所有、旧吾妻町は地区所有、管理。合併後は旧吾妻町の基準に統一となっているが条例上にも矛盾はないか。

町長 集会所施設の敷地は合併前の両町村で異なる歴史がある。実情把握をして、迅速に対応したい。

質問2 防火水槽

旧東村は自治体所有、旧吾妻町は地区所有であるが、町所有が適当であるのか。

4議員が一般質問取り下げ

当初、一般質問を予定していた議員は6人でしたが、3月11日発生の東日本大震災で16日から杉並区からの要請に基づき、福島県南相馬市から町内4施設に400人余の方々を受け入れました。これを受け、取り下げの申し出がありました。

須崎幸一議員「新年度における重点施策は」、青柳はるみ議員「ボランティア支援」、金澤敏議員「友好都市交流の検証と今後」、橋爪英夫議員「町の保健事業の取組」

一部事務組合報告

吾妻広域町村圏振興整備組合

2月25日に開会し、会期を3月25日までとし審議しました。

平成23年度一般会計予算は、14億9,300万円が賛成多数で可決されました。主な予算は常備消防、吾妻養護老人ホーム、火葬場、文化会館等の事業費です。他に中之条病院事業会計予算が賛成多数で可決されました。

理事会では指摘を受けている交付税算入について、各町村の意見が分かれるなか、本予算では改善されずに、23年度で検討する予定です。

吾妻東部衛生施設組合

2月25日、中之条町役場において定例議会が開催され、平成23年度一般会計予算6億1,200万円が可決されました。

また、平成22年度予算は2,720万円減額し、5億8,494万円とする補正予算を可決しました。

なお、組合の公平委員に3名の方を同意しました。

23年度予算は中之条町内に建設した焼却灰最終処分場の建設借入金の返済が始まったために総体的には200万円増額となりました。借入金返済額は元金・利子合わせて1億1,094万円です。

烏帽子山植林組合

東吾妻町・中之条町・渋川市による組合議会が、平成23年3月3日に開催されました。

平成21年度決算を認定し、23年度予算17万9,000円を可決しました。

主な歳入は各町村負担金で、歳出は3.05ヘクタールの赤松除伐費用です。

町長 消防法では町が設置・管理することになっている。しかし、旧吾妻町では町が三分の二、地区が三分の一の負担であり、管理は行政区であった。今後、町が直接設置・管理する方向で検討を進めたい。

質問3 水道の給水装置負担区分
旧東村は、量水器まで自治体負担、旧吾妻町は給水装置全てが個人負担である。量水器までは町の負担が良いのではないか。
町長 設置時の給水管や給水用具は受益者負担。道路部分は町で修繕している。

質問4 道路整備状況
旧町村間の道路格差は用地取得単価の違いが原因であると推察される。
旧東村並に、土地買収価格を変更することで道路整備の拡充が可能ではないか。
町長 道路整備に伴う用地買収価格は平成18年に協議し決定された現行制度を維持したい。

榛名湖畔ふれあいの家
速やかに有効活用がはかれないか。
町長 平成18年に条例廃止、普通財産とした活用がなければ売却を推進していく。
旧過疎計画（東地区）
計画にあった町道70号線（五町田）改良工事及び、新巻林道整備については、どうなったのか。
町長 町道70号線（五町田）は平成25年から3カ年で改良する計画。林道新巻線の幅員は林道基準を満たしている。未舗装部分は今後検討していく。



防火水槽 しっかり管理されています

原町小学校体育館完成

文教厚生

3月9日 特別養護老人ホームいわびつ荘、

の説明を受けました。

スプリングラー設置工

3月10日 原町小学校

事完了にともない視察

体育館完成並びに原町

を行いました。

中学校体育館耐震工事

経済危機対策臨時交

完了により視察を行

付金を受けて総工費

ました。小学校、中学

四、九七七万円。スプ

校とも工期の遅れは解

リンクラーヘッド219個

消し、卒業式には使

等、火災から入居者の

用可能との説明を受け

安全確保が図られると

その後、内外の各部詳

細視察を行いました。

委員会の動き

指定管理の内容を調査

総務

1月26日 あづま温泉

で考慮するとの回答を

桔梗館指定管理につ

得ました。

て調査検討を行いました。

2月1日 あづま温泉

桔梗館の指定管理者に

おける指定管理料につ

いて調査検討を行いま

した。

する意見が多く出され、

また、吾妻広域町村

事業課長より指定管理

調査しました。組合が

者との協定書作成段階

調査しました。組合が

調査しました。組合が

調査しました。組合が



原町小学校体育館が完成しました

集中改革プランまとまる

行財政改革(特)

町長を本部長とする

プランとするために、

行革推進本部で取りま

推進本部との提言の繰

り返しを2月4日から

3月15日の間で5回の

各委員より意見を聞き

委員会を開催し検討し

てきました。より良い

最終的にまとめた案

を、15日の議員全員協

議会において執行部よ

り報告していただきま

した。各議員より意見

を伺い、それらを勘案・

検討し23年度から3年

間の集中改革プランと

する事になりました。

町営施設関係

主な施設については

21年5月に議会として

町に改善を求めている

ことから、いまだ改善

の進まない施設につい

て、改めて早急かつ真

摯にその改善に取り組

む事を町長に求めまし

た。

議員報酬及び議員定数

3月15日の委員会に

おいて、議員報酬につ

いて調査検討をおこな

いました。しかし結論

は出せず、東吾妻町特

別職報酬等審議会の意

見を聴くことも含めて、

次期議会構成のなかで

十分協議を重ねていた

だく事としました。

議員定数は協議しま

街路事業前進へ 地域活性化（特）

3月14日 街路事業は、原町駅前で用地取得ができた箇所の工事と、

川戸側の橋台工事が平成22年度末の完成に向け進められています。平成23年度の工事予定は河川内に計画されている橋脚工事に着手の予定です。また、用地関係は引き続き街路

事業で必要な用地の取得に向け交渉を行っていく予定です。

駅北土地区画整理組合は、3カ年の事業延伸について昨年12月21日申請を提出し、28日に認可され、1月14日に公告になった報告が組合よりありました。現在は規模縮小に伴う



役場前の工事が進みました

換地の変更原案作成作業を行っており、7月頃に組合総会に諮った後、縦覧手続きを経て変更認可申請を行うとのこと。

上信自動車道路建設については、祖母島・箱島バイパスは23年度より用地調査をおこない、用地交渉に入る予定。

吾妻西バイパスは23年度に詳細設計、24年度より用地交渉に入る予定になっているとの報告がありました。

ふれあい公園工事発注へ ダム対策（特）

ダム対策（特）

3月14日 関係者に出席を求め、関連事業の進捗状況及び予定について説明を受けました。国関係 付け替え国道145号線をはじめ事業全般の進捗状況について説明がありました。

田井での工事が契約となり、今年度末には145号交差点から不動大橋、吾妻峡トンネルを経て溪谷パーキングまでの開通を予定しているとのこと。

県関係 県道林岩下線の県施工分は、冬の凍結が厳しく舗装が困難であることから23年度の早い時期に仕上げ、雁ヶ沢交差点から岩島駅前まで開通したいとのこと。

国道145号ハツ場バイパス暫定供用計画について説明があり、JR吾妻線の付け替えに見通しが立たないため、新たに踏切を設置し雁ヶ沢ランプより現国道までの暫定供用を計画。23年秋を目標に調整中の説明がありました。

トイレが完成し周辺整備が進むふれあい公園



昨年10月に議会基本条例がスタートし、町民のみなさんと相互理解を図ることを目的に、1月17日から21日まで、町内5会場で議会報告会を開催しました。

正式開催となった報告会には、大泉町議会の議長を始め6名の議員が政務調査に訪れ、合計87人のみなさんに参加していただきました。

議会サイドから昨年の9月と12月定例会を中心に議決内容等を報告。その後参加者からの質疑や意見が活発に出されました。

出された意見や提言は、議会の3月定例会で報告。町執行部にもつなぎ、検討・協議した結果に基づき、必要なものについては、町も議会も力を合わせて具現化に向けて努めていくことになります。

今後、反省点などしっかり検証し、開催時期や時間、さらに参加者への周知方法等改善を重ね、有意義な報告会となっていくことが期待されます。

活発な議論される

坂上公民館

- ▼議会基本条例の制定は素晴らしい。
- ▼陳情書の採択後の経過が不透明。
- ▼議員定数削減は評価できる。少人数になり大変だと思うが、町全体のことを考えて活動してほしい。
- ▼職員の給料は、民間

と比較したり町財政を考慮して決めるべきだ。

- ▼TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）についてどう考えているか。
- ▼中学校の統合校舎は、上信自動車道や通学問題を考えて新しいところに建てるべきだ。
- ▼本宿地区で、東洋大が毎年駅伝の合宿に

来ている。スポーツや文化をテーマにした町づくりができないか。

- ▼高齢化が進む中で、坂上地区の活性化を考えてほしい。
- ▼万騎峠が早く通行できるようにしてほしい。
- ▼特別養護老人ホームは、経営状態が悪いので民営化にするのか。

中央公民館

- ▼町に進出する企業に対し、3年間の固定資産税の減免措置が対象になった企業があるか。
- ▼原町赤十字病院の医療体制の確立をすぐにしてほしい。
- ▼商工業の振興のために、町の物品購入等は町内で調達してほしい。
- ▼群馬ディスティネーションキャンペーンについては、民間にも協

力を求めているべきだ。

- ▼第三セクターの岩櫃ふれあい公社の運営は今後どうするのか。
- ▼過去に議員提案でどのくらい条例が作られたのか。
- ▼原町駅南の街路事業で、八坂神社の参道が袋小路になるのは困るので、対応を考えてほしい。
- ▼高齢者福祉に対する議会の考え方の方向性は。

岩島公民館

- ▼町の西部地区にも学童保育施設が必要ではないか。
- ▼予防接種に対する補助等を検討してほしい。
- ▼幼稚園の担任が臨時職員では問題があるのではないか。
- ▼群馬ディスティネーションキャンペーンに対して、もっと町が中心になって取り組むべきだ。
- ▼上信自動車道の早期建設を望む。

- ▼議員定数を何故減らしたのか。報酬を上げるようでは困る。
- ▼町おこしで、箱島の湧水を利用したり、岩島のお茶を復活させたらどうか。
- ▼小学校統合については検討されているのか。
- ▼高齢者対策で、元気なお年寄りを活用してほしい。
- ▼給食費の無料化について、実施のメリットやデメリットを考えて判断すべきだ。



太田公民館

議会報告会を開催

▼議会基本条例の制定
および議員定数削減に
ついては評価する。事
業仕分けの実施もした
らどうか。

▼議員定数削減には反
対である。定数を20名
にして、報酬を日当制
にしてはどうか。

▼役場の移転先として、
岩櫃ふれあいの郷温泉

センターが候補に上
がっているのか。

工事を実施すべきであ
る。

▼岡崎地区の分譲地に
ついて、他町村にどう
宣伝しているのか。今
後どうするのか。

▼限界集落対策はどう
なっている。

▼給食費の無料化につ
いて今後の見通しは。

▼空家を活用して、定
住してもらえるような
施策はできないか。

▼昨年7月の人事異動
で課長が全て替わった。
職員が不安を持っている
ようだが。

▼第三セクターの岩櫃
ふれあい公社の株式が
役員の家族等に譲渡さ
れた件はどうなったの
か。

▼ハツ場ダムについて、
早期生活再建にむけて

▼議会報告会の意義は
何か。

▼群馬ディスティネー
ションキャンペーンの
具体策。

▼これからの上信自動
車道の整備状況は。

▼議員定数の削減は、
地域の声が届きにく
くなる。

あづま改善センター

▼議員定数だけでなく
報酬も削減すべき。

▼道路の草刈や雪かき
について、役場が日常
的に率先してやってほ
しい。

▼給食費無料化の議案
否決の主たる理由は何
か。

▼温泉施設の指定管理
者制度移行の動向は。
桔梗館の料金体系は変

▼議会基本条例により
議員の資質向上が図れ

▼町行政の状況が良く
わからない。

▼議員定数だけでなく
報酬も削減すべき。

▼温泉施設の指定管理
者制度移行の動向は。
桔梗館の料金体系は変

▼議会基本条例により
議員の資質向上が図れ

▼温泉施設の指定管理
者制度移行の動向は。
桔梗館の料金体系は変

▼議会基本条例により
議員の資質向上が図れ

▼温泉施設の指定管理
者制度移行の動向は。
桔梗館の料金体系は変

▼議会基本条例により
議員の資質向上が図れ

▼温泉施設の指定管理
者制度移行の動向は。
桔梗館の料金体系は変

参加者が一言!

周知・宣伝が足りなかったのか、町民
の関心がなかったのか分からないが、参
加者が少なかったのがっかりした。だ
が、この報告会の意義は大きいと思うが、
意見交換の時間が足りなかったのではない
か。年に2回位は開催し、町づくりに
役立ててほしい。

丸山 健一さん

議会報告会に参加し、意見が述べられ
たのは良かったです。ただ、質疑応答の
時間が足りなかったのは残念でした。次
回からは、この反省を生かしてもっと有
意義な報告会を開いてください。

矢野由紀美さん

議員のみなさんと、直接意見交換が出来る場に参加
し勉強になりました。質問の中で、原町赤十字病院の
医師不足による休診や休日・時間外の対応などは、年
老いた母と孫と暮らす私にとってとても心配な問題で
す。早く何とかしてほしいと思います。今後も、こう
した場を持ち、安心・安全な町づくりに努めていただ
きたいと思います。

片桐 定子さん

県内でトップを切って制定された議会基本条例に基
づき開催された報告会。寒い時期で参加者は少なか
ったものの、質問に対しても即答で説明でき良かったと
思います。
広い町なので、こうした催しが地域の発展につながる
ことを期待します。

塩谷雷三郎さん

議員全員が勢揃いした割には、代表者
に結論が集約されてしまい残念な気がし
た。異論の議員がいたなら、その理由も
聞きたかった。個々の声があって、責任
ある民主主義は成り立つのではないだろ
うか。

K Mさん

第2回臨時会

平成23年4月7日

専決処分4件の承認がおこなわれました。

平成22年度一般会計補正予算

3月17日から31日の南相馬市からの避難者受け入れにかかる費用について、専決処分がされ報告されました。

補正額 1,038万円

平成23年度一般会計補正予算

避難者の生活のための費用を2カ月分、帰還に要する経費などを計上し、専決処分がされ報告されました。

補正額 5,182万円

出産育児一時金を引き上げ

35万円→39万円

国民健康保険税条例限度額を引き上げ

制度改正に伴い各限度額を引き上げます。

基礎課税額 50万円→51万円

後期高齢者支援金等課税額 13万円→14万円

介護納付金課税額 10万円→12万円

第1回臨時会

平成23年2月1日～4日

あづま温泉桔梗館指定管理者の指定

指定管理者

ライジングプロモーション株式会社

前橋市敷島町252番地2

代表取締役 須田 公次

指定期間

平成23年4月1日～

平成28年3月31日

平成22年度補正予算債務負担行為補正

あづま温泉桔梗館指定管理料

平成23年度から平成27年度の5年間

限度額 3,700万円

(年額 740万円以内)

債務負担行為とは・・・

予算は単一年度で完結するのが原則ですが、例外として将来にわたる支払義務に対応するため、あらかじめ後年度の債務を約束すること。

債務負担行為は予算の一部として定めなければならないこととされています。

提案理由

●全国民、全自治体をあげて震災被災地の復興支援に力を集中すべき。

●大惨事を体験しない住民や自治体でも、被災地への支援体制などで落ち着かないことや、計画停電・車両への燃料不足等の状況のなかで本来あるべき政策論議が十分に行われず、住民が政策判断する環境にない。

以上の理由により、速やかに統一地方選挙の延期を実施されるよう強く要望する。

賛成少数で否決されました

「統一地方選の延期」

を議員発議

提出議員 金澤 敏
賛成議員 竹淵博行

表彰

地方自治振興発展に貢献された功労者として、全国町村議会議長会表彰(町議会議員在職15年)で高橋基雄議員が表彰され、定例会初日に議長より伝達が行われました。今後ますますのご活躍を期待いたします。



第1回臨時会

総務常任委員会で発委

吾妻広域町村圏振興整備組合が運営する中之条病院を算定基礎に地方交付税が中之条町に交付されているが、正式な合意形成のないまま中之条町の会計で使用されている事実が確認されました。

この交付税は組合の経費財源として活用することが適切と判断されることから東吾妻町議会では次のような決議をしました。

「吾妻広域町村圏振興整備組合中之条病院を算定基礎とする地方交付税を同組合で活用できるための措置を直ちに講じることを求める決議」

議案の審議結果

議案名等	議員名簿	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決日
							一場	竹	金	青	須	浦	角	日	大	中	上	橋	佐	加	菅	原	高		
		明夫	博行	敏	はるみ	幸一	政衛	美好	近吉	広海	一寿	智	英夫	利一	浩	光重	睦男	基雄							
第 1 回 臨時会 平成23年2月1日～4日																									
あづま温泉桔梗指定管理者の指定		17	-	14	2	可	-	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2/4
平成22年度一般会計補正予算		17	-	12	4	可	-	×	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	2/4
吾妻広域町村圏振興整備組合中之条病院を算定基礎とする地方交付税を同組合で活用できるための措置を直ちに講じることを求める決議		17	-	13	3	可	-	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	2/4
第 1 回 定例会 平成23年3月7日～18日																									
職員の給与に関する条例及び勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
職員の給与の特例に関する条例の一部改正		17	-	14	2	可	-	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
職員の育児休業等に関する条例の一部改正		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
合併市町村振興基金条例について		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
後期高齢者医療に関する条例の一部改正		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
過疎対策のための税の課税(固定資産税)の特例に関する条例の一部改正		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
小口金融資産促進条例の一部改正		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
町立学校給食費徴収条例の一部改正撤回		17	-	14	2	可	-	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
町立学校給食費徴収条例の一部改正		議 案 は 撤 回 さ れ ま し た																							
体育施設設置及び管理に関する条例及び使用料条例の一部改正		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
あづまケーブルテレビ施設の設置及び管理運営に関する条例の一部改正		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度一般会計予算案		17	-	14	2	可	-	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度国民健康保険特別会計予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度後期高齢者医療特別会計予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度特別養護老人ホームいわびつ荘運営事業特別会計予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度介護保険特別会計予算案		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度地域開発事業特別会計予算案		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度下水道事業特別会計予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度簡易水道特別会計予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成23年度水道事業会計予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/17
平成22年度一般会計補正予算		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
平成22年度国民健康保険特別会計補正予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
平成22年度後期高齢者医療特別会計補正予算案		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
平成22年度地域開発事業特別会計補正予算案		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
平成22年度下水道事業特別会計補正予算案		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
辺地に係る総合整備計画の策定		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
デイサービスセンターの指定管理者の指定		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
すこやかセンター福寿草の指定管理者の指定		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
吾妻東部衛生施設組合の規約変更に関する協議		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
町道路線の廃止		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
町道路線の認定		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
公契約で働く人の「ディーセント・ワーク」を実現し、経済成長につなげる「公契約基本法」の制定を求める意見書採択についての陳情		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
議会委員会条例の一部改正		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	3/18
「統一地方選挙の延期」に関する意見書		17	-	3	13	否	-	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3/18
第 2 回 臨時会 平成23年4月7日																									
専決処分の承認(平成22年度一般会計補正予算)		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/7
専決処分の承認(平成23年度一般会計補正予算)		17	-	15	1	可	-	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/7
専決処分の承認(国民健康保険条例の一部改正)		17	-	16	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/7
専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部改正)		17	-	13	3	可	-	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4/7

※ 可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席
 ※ 議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。(議長 1番 一場明夫)

議会を傍聴してみませんか？

次回定例会は6月7日
開会予定です

議場での会議は、特別な場合を除き公開されています。傍聴の手続きは、役場本庁舎3階議会事務局で住所・氏名・年齢を書いております。

お問い合わせ

電話 68-2111 議会事務局まで

まちの声

「楽しみの一つ」

からさわゆきこ

唐澤幸子 さん

(五町田：介護員)



一年間の中で楽しみにしている行事があります。それは、秋に行われる東地区大運動会です。新巻、奥田、五町田、箱島、岡崎の五地区と保育園、幼稚園、小学校、中学校、老人会、婦人会とほとんどの住民が参加します。地区別対抗では、ゲートボール、玉入れ、輪投げ、綱引き、年齢別リレー、大縄跳びなど幾つかの種目で得点を争います。

数年前、グラウンドの松の木を相手に、綱引きの練習をしたら、その後、松の木が斜めになってしまったとか言う、笑い話もありました。現在は、事前に練習する地区も少なくなり当日顔合わせをし、ぶっつけ本番で参加する地区が多くなりました。

保育園児、幼稚園児は、毎年、先生方が御苦労をし、かわいい姿をみせてくれます。

小学生は、全員参加のリレーや、鼓笛で一人一人の成長を発見させてくれます。

また中学生は、毎年、陸上部が中心となり、進行をお手伝いしながら長距離等の競技に参加をしています。そして、私たち、婦人会は、接待や踊りに参加させて頂いております。



この運動会の中で自慢したい事があります。それは、幼稚園児、小学生、中学生、ほとんどの人達が、「あづま音頭」が踊れる事です。運動会の前に先生方がご指導して下さいているからだと思いますが・・・。

昨年は、婦人会員を中心に、子供達が参加し、大きな輪を作り、あづま音頭を踊ることが出来ました。今年は、もっと輪が大きくなる様、子供達を誘ってみたいと思います。

東地区大運動会がいつまでも続く事を願っています。

編集後記

ガンバレ日本、3月第1回定例会会期中11日は管内五つの中学校卒業式が挙行され若人が大きな希望を胸に旅立って行きました。その日の午後、三陸沖を震源とする大地震が発生、地震と大津波により東北から関東の広範囲に渡って甚大被害を受け、尊い人命と財産を失ってしまいました。

避難されている人もやがて2カ月となりますが、1日も早く自宅に帰れるよう祈るばかりです。

事態はさらに福島原子力発電所事故により、放射能による危険性が高まり避難を余儀なくされました。

現在の編集委員会は21号が最後となりました。委員各位とご愛読者に感謝申し上げます。

広報対策特別委員会

委員長 橋爪英夫

杉並区と防災協定を結んでいる福島県南相馬市の方々を急遽我が町が受け入れることを決めて、町長を本部長に対策本部を設置し対応しました。そのような状況下で一般質問の辞退者もあり紙面が多少は少なくなっております。

広報対策特別委員会

委員長

橋爪 英夫

副委員長

青柳 はるみ

委員

金澤 敏

委員

須崎 幸一

委員

角田 美好

委員

日野 近吉

委員

中井 一寿

